

# 住吉第一中 校長室だより いっちゅう



5月号

R. 1 31  
5.



発行者  
中西利彦

## 3年生 修学旅行

岐阜県 郡上方面

5月14日(火)  
~16日(木)

牧歌の里



ラフティング

令和になって初めての修学旅行。3年生は、岐阜県郡上方面に、14日(火)バスで出発しました。



乳しぼり

初日は雨に見舞われましたが、ラフティングを体験し、その後、農家で民泊体験。それぞれの農家でそれぞれの活動をしました。2日目は、再集合後、ひるがの高原で、ジップラインやディスクゴルフ体験。そして、学年全体で同じ宿舎に泊ま



別荘暮らし民泊

## 1年生



って、レクリエーション。3日目は、「牧歌の里」の散策や郡上八幡の街並みを散策して、16日帰阪しました。民泊での人との触れ合い、ラフティングやジップラインで自然を楽しんだり、牧歌の里や郡上八幡での自然との触れ合いを深めました。大阪では、体験できないこと



ジップライン

## 1年生 一泊移住

(堺市立日高少年自然の家)

5.17~18

1年生は、17日(金)、18日(土)、和歌山県の



2年生は、神戸にある施設「ソラカケル」に行き、自然豊富な中で、仲間との絆を深め、集団で活動することの楽しさを味わいました。地上で行うローエシメントと高所でのハイエシメントを体験しました。

## 2年生 校外学習「ソラカケル」

5.17(金)



いときを一緒に過ごしたなかまのことを思い出し、ともに頑張ってくれるような学年になってほしいと思います。

ばかりの連続で、3年生は戸惑いながらも楽しんでいました。進路などで苦しくなった時、楽しいときを一緒に過ごしたなかまのことを思い出し、ともに頑張ってくれるような学年になってほしいと思います。



郡上八幡散策



日高少年自然の家で、中学校生活の礎を築くために、仲間と一泊を過ごしました。17日(金)の朝、バス

で移動。初日は、午後から、自然の家の目の前の海での活動です。クラスごとに分かれて、カヌー、カヤック、磯遊びと内容が変わります。海では、ライフジャケットをつけ、パドルを持ってカヌーやカヤックに乗ります。初めは、パドルの



使い方もぎこちなく、スムーズには進みません。しかし、時間が経つと上手にパドルをさばいてスイスイと進むグループも出てきます。反対に、いつまでもたっても行きたくない方向に進めず、苦労



さあ、レッツトライ!

もろうことができた!

学校生活に必要な基本的なことを教えて

していたチームもありました。仲間同士で助け合って楽しく過ごしていました。夕食、入浴後、クラスに分かれて、学校生活をスムーズにするためのガイダンスを受けました。2日目は、大縄跳びの練習も加わりました。こうして、大阪にはない自然の中で、友だちと集団で生活を通して、仲間の大切さ、学校生活で必要な基本的なことを教えて





We love 一中  
～令和に華を咲かせよう!～

本年度は、校舎建て工事のため、運動場が例年のように使えません。本年度の運動会は、北粉浜小学校にお願いをして、6月8日(土)に小学校をお借りして、開催することになりました。スローガンは生徒会で上のように決まりました。「自校のグラウンドとは勝手が違いますが、運動会の練習に励んでいますので、応援をよろしくお願いいたします。」



## 運動会 北粉浜小学校で開催予定

6月8日(土)



生徒議会

## 生徒会役員

年度初めに生徒会役員、学級役員が選ばれました。そして、認証状を授与しました。役員の人たちは、自分の責任を果たしてくれるでしょうか。しかし、選んだ人たちはどうでしょうか。無関心を装って、協力をしないということはないでしょうか。「選ばれた」責任と「選んだ」責任がともに果たされていなければ、良い学校にはなりません。自分たちの学校が、学びやすい環境の学校であるよう、それぞれの立場で力を発揮してください。

### 生徒会、学級役員認証式



## 「選んだ責任」「選ばれた責任」

立会演説

## PTA総会と今年度の体制決まる

先月27日(土)にH31(令和元)年度のPTA総会が開かれ、今年度の体制が決まりました。中山会長をはじめ役員・実行委員のみなさま方よろしくお願いいたします。また、旧役員の方々ありがとうございます。



ございました。早速、21日(火)に実行委員会が開かれ、今後の打ち合わせを行っていただきました。今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。



## 「いじめについて考える日」

5月13日(月)、4限に体育館で「いじめについて考える日」として、スクリーンを見ながら、生徒の皆さんに考えてもらいました。はじめに「いじめ防止対策推進法」という法律について、この法律ができるきっかけになった大津市のいじめについて、そして、「さかなクン」が著した『さかなのみだ』という絵本を読んで考えてもらいました。紹介した後、教室で感想を書いてもらいました。一部を紹介し、6月号でも一部を紹介したいと思っています。



## 編集後記

修学旅行など校外での体験学習は無事5月に済みました。ほとんどの人がルールを守り、みんな楽しんでという気持ちが表れていました。6月には、北粉浜小学校での運動会が予定されていますが、一中生としての自覚を持って、頑張りましょう。

(略)、今回の授業で昨年よりいじめについてということ深く考えることができました。最初の「元同級生 賠償命令」という新聞の見出しは、私に衝撃を与えました。いじめで賠償命令はあまり聞いたことがなかったからです。次々と、そのいじめの残酷さが分かり、元同級生に賠償命令が下されても、不思議ではないなと思いました。しかし、インターネットの個人ブログに、たくさんの個人情報載っていて、インターネットの怖さというものも同時に覚えました。そして、さかなクンも昔、いじめを体験していたというのは私は初耳で驚きました。魚の集団の中の1匹を仲間はずれにしていくという話は驚きました。このような残酷ないじめがなくなるのはとても悲しいです。これから、自分がいじめの防止のためにできることはたくさんあると思うので、問題に向き合い、解決できる力をつけるように頑張ります。

私は、小学生の時、無視をされたり、仲間外れにされたり軽いいじめを受けたことがあります。その時は、怖くて自分から人に相談することができませんでした。そんな時、助けてくれたのは、いじめを見ていた友達でした。その友達は、心の中では、いじめを止めたら、次は自分がいじめられるかもしれないという不安でいっぱいだったのですが、苦しんでいる友達を見て見ぬふりできないと思い助けてくれたそうです。あの時、友達が止めてくれなかったら、いじめは止まらず、どんどんエスカレートしていったのかもしれない。私がいじめられている人を見かけたとき、こんな体験がなかったら、見て見ぬ振りをしたり、助けるのを迷うかもしれません。でも、これからはこの体験を活かして、いじめられている人やいじめに限らず困っている人がいたら、勇気を出して自分から声をかけて、その人の支えになれるような人になりたいです。

私が今回の授業で思った事は、どこまでがいじめといえるかです。確かに暴力や無視はいじめだし、少しでも嫌な気持ちになったら「いじめ」といえると思います。でも、自分と性格が合わない人や正直あまり関わりたくないと思う人もいます。そんな人と距離をとってしまうことはいじめといえるのかなと思います。ですが、今回の大津市の事件は本当に犯罪だと思います。多分その子は私が想像できないくらい辛かったんだろうと思います。自殺なんて考える人がいなくなるようになればいいなと思います。そして、自分は悩んでいる人がいたら話を聞いてあげたいし、気づける人になりたいです。